



30歳差 第61期王位戦 ～ 計画的に生活しよう！

八雲町立山崎小学校長 澁谷 克己

夏休みまであとひと月となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために臨時休校となった影響で、7月いっぱい登校日となり、熱中症対策も考えながらの学校生活を送っております。

さて、明日から、第61期王位戦が開催されます。昨年、最年長で初タイトルをとった木村王位に最年少で棋聖タイトルを奪取するか注目されている藤井七段が挑戦します。

スポーツでは「実践に対する勘」という言葉がよくつかわれますが、将棋の世界でも使われているということを知りました。今回、棋士たちも活動を自粛して家にいることが多かったので、木村王位は実践に対する勘には不安があるようです。しかし、自粛期間中、昔研究した作戦の整理や流行の戦型をじっくりと考えるなど、しっかり勉強してきたようです。対する藤井七段は、棋聖戦のタイトル中なので試合があり、実践に対する勘に不安はありません。自粛期間中は、自分の課題である序中盤の研究をしていました。コロナ禍で調整が難しい中、2人は計画的に準備をして、長丁場の七番勝負に挑みます。

今年度、子供たちには「自分で計画して生活する力」を身に付けさせたいと考えております。そのために、生活リズムチェック表を4月から継続して活用し、家庭学習の習慣化に取り組んでいます。学校では、6月から全校集会で本の紹介をスタートしました。6月は、私がミヒヤエル・エンデ作「モモ」と内田康夫作「孤道」を紹介しました。7月は古橋先生、8月以降は子供たちが発表します。また、学級では、毎日「今日は何の日？366日大事典（昨年度、みずほ財団様から寄贈）」を読んでいます。今年度の授業日数も、残すところ160日。読書活動を推進して、表現力や音読の力を計画的に高めていきたいと考えております。

初夏とは思えないような寒い日が続いておりますが、新型コロナウイルスはもとより、お風邪などひかぬように体調に気をつけてお過ごしください。

～最後の資源回収～

6月14日に、山崎地区青少年健全育成会の最後の資源回収を行いました。小学生から地域の方まで19名が力を合わせて活動しました。地域の皆様にはたくさん御協力を賜り、感謝申し上げます。また、これまでの御協力、どうもありがとうございました。

山崎にも住んでいた縄文人！～土器作り

6月24日に八雲町郷土資料館の学芸員 柴田信一様を講師に土器作りに挑戦しました。山崎地区の遺跡のことや縄のより方を教えていただいてから、土器を作りました。力強く、すてきな縄文土器ができました。御指導、ありがとうございました。

～第114回 開校記念日～

6月23日は、本校の開校記念日でした。石川錦一郎氏と地域の方の御尽力により、明治39年4月に授業が開始されました。

久留米小学校について取材しました！

6月22日に、花浦町内会の皆様の御協力を得て久留米小学校のお話をお聞きしました。お忙しい中、ありがとうございます。このことを参考に、昔の山崎小学校のことを調べていきます。

めざせ！14kg越え！！～ジャンボカボチャ
八雲シンフォニー様からジャンボカボチャの苗を3株いただきました。ありがとうございます。「昨年育てたジャンボカボチャを超えるように頑張ろう！」と願いを込めて植えました。

～人権の花～

6月4日に人権の花贈呈式があり、300株の花の苗をいただきました。大切に育てようと、前庭に植えました。

～ 運 動 会 ～

8月8日土曜日に開催決定！！